

学会連携企画
日本メディア英語学会 夏季セミナー
日本通訳翻訳学会 プレ・カンファレンス講義

2018年9月7日(金)、「知の継承プロジェクト」を趣旨とする「プレ・カンファレンス講義」を開催した。今回が4回目である。この「知の継承プロジェクト」は、若手会員に、体系的な通訳研究・翻訳研究の全体像を学ぶ機会を提供し、また研究経験の豊富な会員にも積極的な参加をあおいで、議論をともに盛り上げながら、これまで日本で培ってきた通訳研究・翻訳研究の知の体系を若手研究者に継承していくという趣旨である。

今回は当学会と連携*をしている日本メディア英語学会の夏季セミナーとの共同開催を実現した。内容は、メディアの観点から通訳・翻訳行為を考えるというもので、内容は以下のとおりである。

(*2012年に合意された両学会間の学術交流協定に基づく。双方の学会員が、セミナーの共同開催など幅広く学術的に交流をし、学術研究の発展に貢献することを目的とする協定である。)

.....

日時:2018年9月7日(金)11:30~17:30

場所:関西大学千里山キャンパス第3学舎第1号館 301号室

【第1部】11:30~13:00

「今後のメディア英語研究と通訳翻訳研究の展望」

趣旨説明

日本メディア英語学会:石上文正(人間環境大学/元会長)

相田洋明(大阪府立大学/現会長)

日本通訳翻訳学会: 船山仲他(神戸市外国語大学/両学会元会長)

水野 的(青山学院大学/現会長*) *当時、現会長

討論・Q&A

【ランチ懇親会】13:00~15:00

【第2部】15:00~17:30

「メディア通訳翻訳とメディア英語の実務と研究課題」

趣旨説明

金井啓子(近畿大学) 司会:福本明子(愛知淑徳大学)

<<放送通訳シンポジウム>>

司会:稲生衣代(青山学院大学)

水野 的(青山学院大学):黎明期の英日放送通訳
(小休憩 10分)

鶴田知佳子(東京外国語大学):英日放送通訳

奥山奈穂子(会議通訳者・放送通訳翻訳者):ニューズライティング

石黒弓美子(会議・放送通訳者):日英放送通訳

討論・Q&A

.....

【第1部・趣旨】

それぞれの学会の歴代会長2名が、メディア英語研究と通訳翻訳研究の今後の展望について、両学会員へ向けて話をした。異なる視点を共有しつつ、両学会がともに切磋琢磨する良い契機となった。

【第2部・趣旨】

テレビ局や通信社で実務に携わってきた会員が、実務家の視点から「メディア通訳翻訳とメディア英語」について話をした。

日本メディア英語学会からは金井会員が登壇し、ロイター通信社での記者・エディター・ニュース翻訳者の実務経験から、海外の報道機関が報じる英文記事を日本語に翻訳する現場がどのように動いているのか、そしてどのような課題を抱えているのかを議論した。

日本通訳翻訳学会からは、「放送通訳シンポジウム」の枠を設け、稲生会員の司会のもと、英日・日英の通訳についてNHKその他のテレビ局で実務経験豊富な4名の会員から多角的な議論が交わされた。1980~90年代の黎明期の英日放送通訳、現在の英日放送通訳、英文ニューズライティング、日英放送通訳をテーマとする内容であった。

企画運営・司会:福本明子(愛知淑徳大学)、河原清志(関西大学)